

みんなでつくる
川口の元気 vol.87

皆さん、こんにちは。

おかげさまで本市は「本当に住みやすい街大賞」で4年連続ランクインを果たすなど、「住みやすいまち」として広く認識されるようになりました。これまでの市民ニーズに応えるまちづくりが評価につながったものと大変うれしく思いますが、私は、この川口を単に「住みやすいまち」としてだけではなく、「いつまでも住み続けたい」と思われるまちへと発展させたいと考えています。

そこで、本市の発展を支える6つの柱を念頭に置き、今後の行政運営を進めてまいります。その第1は、新庁舎2期棟建設、グリーンセンターの再整備、そしてリリア大規模改修の「新3大プロジェクト」です。これらは市民生活の向上に資するものであり、これからも皆さんに末永く利用されていく重要施設であります。第2に「環境に配慮したまち」として、本市だからこそ享受できる豊かな自然を守り未来につなげるとともに、課題である不法投棄対策などに取り組みます。第3は、「文化・芸術の高揚」です。文化施設の増設などにより、皆さんが日々の生活の中で気軽に文化・芸術に触れ、心の豊かさや潤いを感じていただけるよう地元で根ざした文化・芸術の発信拠点を創出します。第4に「働きやすいまち」として、まちの元気を支える経済の安定した成長のために、若年層の雇用促進や、地産地消の推進を基軸とした経済の好循環づくりを目指します。第5は、「安全・安心なまち」です。通学路への防犯カメラの設置、浸水対策としての貯留施設や消防署の整備など、引き続き、皆さんの日々の安全・安心の確保に努めます。そして、第6に「住み続けたいまち」として、神根総合運動公園の整備や、SKIPシティの活性化など、本市の新たな魅力づくりも進めてまいります。

こうしたまちづくりに全力で取り組み、「住みやすいまち」を超えて「さらなる選ばれるまち川口」の推進に努めてまいりますので、これからも皆さんのご協力をお願いいたします。



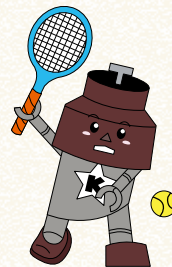
「住みやすいまち」を超えて「さらなる選ばれるまち川口」へ
川口市長 奥ノ本信夫



3/18(金)

**川口市立高等学校
第2校地完成**
(朝日5丁目)

両翼約93メートルを備えた野球場、砂入り人工芝のテニスコート2面が完成し、市の3大プロジェクトのうちの一つである川口市立高等学校の全ての施設整備が完了しました。



4/8(金)～27(水)

第11回川口クマガイソウまつり

根岸小学校で開催。絶滅危惧種に指定されているクマガイソウが今年も開花。訪れた人々は貴重な川口の自然を間近で見ることができました。